

## 上越教育大学研究プロジェクト 終了報告書（若手研究）

研究代表者 所属・職名 附属中学校 教諭

氏 名 岩下 温美

研究期間 令和 2 年度

研究プロジェクトの名称	<p>新学習指導要領に対応した英語科のパフォーマンス課題とルーブリック評価の作成</p> <p>—ICTを活用して4技能5領域を資質・能力の3観点から評価するタスク開発—</p>												
研究プロジェクトの概要	<p>2021年度より完全実施となる新学習指導要領では、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力、人間性」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的に育てていくことが目指されている。これまでの「知識・理解」「技能」「思考・判断・表現」「関心・意欲・態度」の4観点に基づく学力観からの転換が求められている。文部科学省が提示する、英語科の4技能5領域を学力の3観点からそれぞれ評価する3×5の考え方は、これまでの英語科の指導にはなかった視点である。本研究プロジェクトでは、新指導要領の学力観に基づいた英語科のパフォーマンス課題と、その評価のためのルーブリックの開発を行う。併せて、本校のICT環境をパフォーマンスの補助や記録に活用し、より、信頼性と妥当性の高い評価の記録を行う。研究のまとめとして、中学校卒業時のゴールイメージを各領域に設定し、バックワードデザインで小学校外国語科との接続も見据えながら、段階的なタスクを設定する。本研究に基づく評価を行うことで、生徒の技能や思考力・判断力・表現力を育む波及効果が期待される。また、研究成果としてタスクやルーブリックを示すことで、英語が専門でない小学校外国語指導者への指導と評価の指針にもなると考えられる。</p>												
<p>研究成果の概要</p> <p>※申請時にチェックした「取組課題」との関連とその成果も明記すること。</p>	<p><b>1. 研究の方法</b></p> <p>(1) <b>実施期間</b>：2020年4月～2021年3月</p> <p>(2) <b>対象生徒</b>：2年生 71名，3年生 36名</p> <p>(3) <b>実施内容</b></p> <p>第一に、4技能5領域について生徒の実態把握を行う。感染症対策による休校期間の影響や、休校明けの現在も感染症予防ガイドラインを踏まえた例年とは異なる授業スタイルが求められるため、想定される評価タスクの試行や、成果物の収集を行う。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 1 収集した成果物例</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">内容のまとめ</th> <th style="text-align: center;">成果物例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>聞くこと</td> <td>リスニング問題の回答，英語スピーチの聞き取りメモ</td> </tr> <tr> <td>読むこと</td> <td>読解ワークシートの記述，要約のテキストデータ</td> </tr> <tr> <td>話すこと（やり取り）</td> <td>オリジナルスキットの映像，スピーキングテストの結果</td> </tr> <tr> <td>話すこと（発表）</td> <td>プレゼンテーションの映像，リテリングの映像</td> </tr> <tr> <td>書くこと</td> <td>意見文のテキストデータ，学校紹介のテキストデータ</td> </tr> </tbody> </table> <p>第二に、内容のまとめごとの評価基準を設定し、生徒に提示するルーブリックを作成する。単元ごとにすべての領域・観点について評価を行う必要はなく、年間通してバランス良く評価すべきとする教育課程研究センター（2020）の指針を踏まえ各単元でひとつの領域につ</p>	内容のまとめ	成果物例	聞くこと	リスニング問題の回答，英語スピーチの聞き取りメモ	読むこと	読解ワークシートの記述，要約のテキストデータ	話すこと（やり取り）	オリジナルスキットの映像，スピーキングテストの結果	話すこと（発表）	プレゼンテーションの映像，リテリングの映像	書くこと	意見文のテキストデータ，学校紹介のテキストデータ
内容のまとめ	成果物例												
聞くこと	リスニング問題の回答，英語スピーチの聞き取りメモ												
読むこと	読解ワークシートの記述，要約のテキストデータ												
話すこと（やり取り）	オリジナルスキットの映像，スピーキングテストの結果												
話すこと（発表）	プレゼンテーションの映像，リテリングの映像												
書くこと	意見文のテキストデータ，学校紹介のテキストデータ												

いて評価するタスクを設定し、実践・評価を行う。

表2 評価タスク例

内容のまとめり	単元名	評価タスク
聞くこと	3年生 Program 7 “What Is the Most Important Thing to you?”	スピーチリスニング ガーナから短期留学で上越に来ているゲストスピーカーからお話を聞き、聞いた内容をメモし、概要を日本語でまとめる。
読むこと	2年生 “Learning About Okinawa”	ノートまとめ 教材『真南風 沖縄』のうち6話を読み、①和訳、②感想を書く。
話すこと（やり取り）	3年生 Program 8 “Clean Energy Sources”	スピーキングテスト ALTとの1対1のインタビューを行う。生徒は、事前に提示した質問の中から二つを尋ねられる。それぞれの応答に対してALTからの追質問がある。
話すこと（発表）	3年生 “What We Learned from the Tomatoes ～附属中学校の学びを台湾の学生に伝えよう～”	プレゼンテーション ビデオ会議アプリを用いて台湾の高校生に向けて、作成したスライドを示しながらプレゼンテーションを行う。
書くこと	2年生 Program 10 “So Many Countries, So Many Customs.”	Argumentative Writing 二つのものを比較してどちらがよいか自分の意見を学級の仲間に伝えるように書く。

#### (4) 成果のまとめ

各タスクの実施手順を示し、評価タスクとしての実用可能性を検討し、必要に応じてタスクを修正する。また、ルーブリックについても実際使用したものに修正を加える。併せて、2021年度採択教科書の単元に沿って、パフォーマンス課題を配置した年間評価計画を作成する。

## 2. 実践の成果

### (1) タスク内容の検討

#### ① 「聞くこと」

単元の内容に合わせて、大学と連携しゲストスピーカーを招き、終末の活動としてスピーチを聞く活動を設定した。ガーナ出身の方から、母国の地理や、文化についてお話し頂いたところ、生徒は関心をもって聞き、進んで質問をする姿が見られた。アカン語を母語とするスピーカーの英語を聞く機会を得られたことで、World Englishes についての理解を深めることも可能になった。

スピーチを聞いて理解した内容をメモするという評価タスクであったが、スピーカーの板書やスライドをもとにメモをとる様子も見られた。そのため、「聞くこと」の理解として、評価をするためには、メモから理解した内容を再生する活動の必要性が感じられた。

#### ② 「読むこと」

総合的な学習の時間での沖縄平和学習に関連付けて、ひめゆり学徒隊や、集団自決の歴史、基地問題、琉球ガラスなどに関する説明的な文章を読み、日本語に翻訳する活動を設定した。高校1年生レベルの英語で

書かれた教材文であるため、グループで分担して読んだり、ワードリストを共有したりして、読解を支援した。事前学習の成果もあり、読解した内容から、全ての生徒が自分の考えを述べる事ができていた。

全文訳を課題として提示したところ、生徒の負担感が大きくなってしまったため、部分訳または要約を課題として、ルーブリックを提示することが望ましいと思われる。

### ③ 「話すこと（やり取り）」

単元の内容に合わせて、ALTの協力を得て、質問文を事前に生徒に提示して生徒一人あたり2分程度のインタビューテストを実施した。生徒は質問文に対する回答を準備し、テストに臨んだ。インタビュー後の生徒からは、やり取りの達成感や英語への学習意欲の向上が読み取れる振り返りの記述が得られた。

評価は、「発音・発声」、「内容」、「態度」の3観点から、10点満点でインタビューを実施したALTがその場で採点し、記録を残した。事前に予定された質問二つと、それぞれに対する追質問が一つずつの4往復程度のやり取りで会話が終わってしまっていたため、生徒の「話すこと（やり取り）」の力をみとるためには、生徒から会話を展開したり、予定していない質問に回答したりする場面を設定したタスクの開発が求められる。

### ④ 「話すこと（発表）」

理科や技術科、国語科、音楽科などで合科的に学習したトマトの栽培に関して台湾の生徒に紹介するために、プレゼンテーション作成アプリを用いて、教科の学習内容ごとにグループで分担して発表内容を準備した。ペア・グループでのリハーサルや、発表原稿のリライトなどを経て、台湾の生徒とビデオ会議で交流する活動を行った。伝えたい内容が明確にあり、発表までに段階的に手順を踏んで準備を行うことができたため、主張が伝わるプレゼンテーションを行おうと粘り強く取り組む生徒の姿につながった。しかし、プレゼンテーション後の質疑応答においては、自分自身が表現したい内容を即座に英語で十分に表現する即興的なやり取りに苦慮する生徒の姿が見られ、相手の発言に合わせながら会話を継続させる力を育むという点で課題が残った。

### ⑤ 「書くこと」

夏と冬どちらがよいと思うか自分の考えを述べる作文を、定期テストで出題した。採点基準はルーブリックで示し、生徒はそれに応じて、自分の考えをまとまりのある英文で記述しようとする姿が見られた。授業で扱ったトピックであったため、事前に準備した内容を暗記して書く様子もあった。生徒の思考力・判断力・表現力を適切にみとるためには、トピックを変え、必要であればワードリストを示すなどして、既習事項を活用して表現できる課題を提示するべきである。

## (2) ルーブリックの修正

### ① 「聞くこと」

次のようなルーブリックに基づいて、聞き取ったスピーチについての生徒の理解を、ワークシートの記述をもとに評価した。

A：聞き取った内容を自分の理解を補って図示するなどして工夫して記述している。

B：聞き取った内容を記述している。

C：聞き取った内容を十分に記述できていない。

より詳細で適切な評価を行うためには、スピーチの内容を事前に把握し、具体的な内容に言及した評価基準を設定することが望ましい。

## ② 「読むこと」

次のようなルーブリックに基づいて、課題となる英文を読み取った生徒の理解を、ノートの記述をもとに評価した。

A：およそ全文を和訳し、読んだ感想をまとまりのある英文で記述している。

B：本文の半分以上を和訳し、読んだ感想を日本語または英語で記述している。

C：本文の内容の理解が不十分で、感想を記述できていない。

評価タスクとして、内容の修正が必要であるため、ルーブリックも対応させて変更する必要がある。

## ③ 「話すこと（やり取り）」

表3のようなルーブリックに基づいて、B評価を設定し、よりよいパフォーマンスについてはA評価を、不十分な場合はC評価として採点を行った。生徒とB評価のパフォーマンスについて共通理解を図るため、授業の中でALTと教科担任で例示を行った。内容について即興的なやり取りについて、生徒の習熟度を評価する記述文を加える必要がある。

表3 スピーキングテストのルーブリック

	発音・発声	内容	態度
B	はっきりした発音で相手に聞こえる声で話している。	質問に対して、適切な内容を具体的に述べている。	質問を理解し、自分の考えをどうにかして伝えようとしている。

## ④ 「話すこと（発表）」

単元末の活動について説明する際に、生徒に表4を提示した。プレゼンテーションの構成や、相手の理解を確認する表現を授業の中で練習し、ほとんどの生徒が評価基準を達成することができた。

生徒の実態を受けて、より高い目標を設定できるよう基準を修正することが望ましいと考えられる。

表4 プレゼンテーションのルーブリック

	まとめ方	内容	話し方
B	分かりやすくなるよう、構成を工夫してまとめている。	自分が体験したことと感想を述べている。	情報量や話す速さが適切で、相手の理解を確認しながらプレゼンを進めている。

## ⑤ 「書くこと」

定期テストの問題用紙に表5を提示して出題した。採点の際には教科担当間で誤差のないよう、数量的な基準を設けて、点数をつけたため、採点者間で判断の相違のない評価を行うことができた。信頼性・妥当性のあるルーブリックであったと考えられる。

表5 作文のルーブリック

点数	内容	表現	語数
5	夏と冬どちらの方がよいと思っ ているかとその理由を、読み手に 伝わるように具体的に説明して ある。理由も複数挙げている。	文法や語法の誤りがほとんどな いため、読み手に意味が伝わり やすい。全体として文と文のつ ながりがある。	30語程度の英語で書いてあり、 情報が多くて伝わりやすい。
3	夏と冬どちらの方がよいと思っ ているかとその理由について説明 してある。	文法や語法の誤りは多少あるが、 読み手に意味が伝わる。文と文 のつながりがある。	20語程度の英語で書かれてい る。
1	夏と冬どちらの方がよいと思っ ているかとその理由についての説 明が不十分である。	文法や語法の誤りが多く、読み 手に意味が伝わりにくい文が多 い。全体として文と文のつなが りがない。	15語以下の英語のため、情報 が少なく伝わりにくい。

**(3) 2021 年度年間評価計画**

2021 年度採択教科書 SUNSHINE ENGLISH COURSE 1～3 の単元に沿って、パフォーマンス課題を配置した年間評価計画（付録）を作成した。各単元でひとつの領域について評価するタスクを設定し、「知識・技能」に関しては、定期テスト・単元テストの到達度を併せて評価材料とすることとした。また、「主体的に学習に取り組む態度」については言語活動への取組の様子や振り返りシートの記述に基づいて年間を通して各領域について総合的に評価することとした。

**3. 取組課題との関連と評価**

**(1) 学校現場が抱えている諸課題やニーズに対応した研究**

来年度より完全実施となる新学習指導要領への対応は、現在の学校現場のニーズに合致した研究であったと言える。

**(2) 「21 世紀を生き抜くための能力+α」向上に資する研究**

本研究を通して、まずもって、教育者としての自身の教育実践力を向上させることができたと考える。また、内容のまとまりに対応したパフォーマンス課題を作成することを通して、新学習指導要領が要請する生徒の学習の在り方を具体化し、英語によるコミュニケーションにおける思考力や実践力を育む学習課題を設定することができたと考えられる。具体的な指導の成果や評価方法の分析については、来年度の実践を通して評価していくこととする。

**・参考文献**

教育課程研究センター（2020）『『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 中学校 外国語』  
[https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326\\_mid\\_gaikokg.pdf](https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_gaikokg.pdf)  
 (2020/06/28 検索)

研究成果の発表状況

関東甲信越英語教育学会の開催形態変更のため未発表。

学校現場や授業への研究成果の還元について

作成した年間評価計画を、来年度年間指導計画作成の資料とする。

付録：2021 年度年間評価計画

1年生						
単元名	GET READY	友達をつくろう	1Bの生徒たち	タレントショーをひらこう	あなたの知らない私	Let's Enjoy Japanese Culture The Junior Safety Patrol
評価内容	「書くこと」	「書くこと」	「聞くこと」	「話すこと（発表）」	「話すこと（発表）」	「書くこと」
評価タスク	自己紹介文を書こう！	単元テスト	教育実習生の自己紹介を聞こう！	小学生に"can"の文を伝えよう！	学級の仲間に向けて自己紹介のスピーチをしよう！	定期テスト
評価規準	<p>【知識・技能】</p> <p>小学校で学んだ自己紹介の表現の理解をもとに、好きなものやできることなどについて、英語のきまりに沿って書くことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>自分のことを知ってもらうために、簡単な語句や文を用いて内容を工夫して書いている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>be動詞（肯定・否定）などの意味や働きを理解をもとに、日本語に対応する基本文を正確に書くことができる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>一般動詞（肯定・否定）や複数形などの意味や働きを理解をもとに、教育実習生の好きなことやふだんすることについて聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>can（肯定・否定）などの意味や働きを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>自分や仲間の「できること」「できないこと」について、附属小学校の6年生に伝えるために、画像やジェスチャーで相手の理解を助けながら話すことができる。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介をしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>人称代名詞や三人称・単数・現在などの意味や働きを理解をもとに、自分と相手以外の人について書く技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>誰を紹介しているか相手に分かってもらえるように、友だちや有名人について、簡単な語句や文などを用いて書いている。</p>
単元名	The way to school	Research on Australia	話の組み立て方を考えよう	英語でやり取りをしよう！	他人紹介をしよう	絵や写真を表現しよう！
評価内容	「話すこと（やり取り）」	「聞くこと」	「話すこと（発表）」	「話すこと（やり取り）」	「話すこと（発表）」	「話すこと（やり取り）」
評価タスク	ピア・インタビューをしよう！	オーストラリアの紹介を聞き取ろう！	好きな季節について話そう！	スピーキングテスト	スピーチ大会をしよう！	写真について話し合おう！
評価規準	<p>【知識・技能】</p> <p>whyの疑問文、Because～.などの意味や働きを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>相手に分かってもらえるように有名人や好きな人物について伝え合っている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>There is [are]～.などの意味や働きの理解をもとに、話し手の地域にある物について聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>自分の好きな季節について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>自分のできることや好きなことについて、ALTに伝わるように、学習した英語表現を活用して適切に応答している。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>自分の好きな人物を伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>There is [are]～.や現在進行形などの理解をもとに、相手に分かってもらえるようにある絵の特徴について情報を伝え合っている。</p>
単元名	A Trip to Finland	Grandma Baba's warming ideas!	私が選んだ1枚	絵はがきを書こう！		
評価内容	「読むこと」	「書くこと」	「話すこと（発表）」	「書くこと」		
評価タスク	内容を日本語でまとめよう！	あらすじを英語でまとめよう！	1枚の写真を紹介しよう！	今年の体験を家族に紹介する絵はがきを書こう！		
評価規準	<p>【知識・技能】</p> <p>一般動詞の過去形などの意味や働きを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>フィンランドの様子について他の人に伝えるために、会話文を読んで概要や要点を捉え、写真や絵を示しながら簡単な語句や文などを用いて話している。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>ばばあちゃんの物語を読んだことのない人に伝えるために、順序や使用する語句を工夫して、物語のあらすじを英語で書いている。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>思い出の出来事や自分の好きな物などを伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を相手に示しながらスピーチをしている。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>手紙で使う表現の意味や働きを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>家族に今年の体験を伝えるために、補助となる適切な写真を選び、手紙の形式に沿って簡単な分野表現を用いて書いている。</p>		

<b>2年生</b>						
単元名	Start of a New School	Leave Only Footprints	Taste of Culture	「夢の旅行」を企画しよう	Gon, Little Fox	High-Tech Nature
評価内容	「書くこと」	「聞くこと」	「書くこと」	「話すこと（発表）」	「読むこと」	「話すこと（やり取り）」
評価タスク	今年の抱負を書こう！	聞いて分かったことをメモしよう！	なりたい職業について学級の仲間に紹介しよう！	コロナ禍が開けて最初に行きたい旅行の企画をプレゼンしよう！	心情曲線を示しながら、物語の感想を伝え合おう！	ピア・インタビュー
評価規準	【知識・技能】 未来表現（be going to ～）などの意味や働きの理解をもとに、自分がこれからしようと思っていることについて書く技能を身に付けている。	【思考・判断・表現】 ゲストスピーカーの海外での体験をほかの人に伝えるために、海外旅行での出来事についての会話文の概要や要点を捉えている。	【思考・判断・表現】 自分の考えを相手に分かってもらえるように、将来なりたい職業について、理由と共に自分の考えや夢を実現するために必要なことを、簡単で語句や文などを用いて書いている。	【知識・技能】 未来表現（will）やthink（that ～）などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【思考・判断・表現】 自分たちの「夢の旅行」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチしている。	【知識・技能】 場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 【思考・判断・表現】 物語について自分の考えを伝えるために、『ごんぎつね』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉え、思ったことを英語で話すことができる。	【思考・判断・表現】 自分の考えを相手に分かってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由と共に答えたりしている。
単元名	Work Experience	学校紹介をしよう！	Live Life in True Harmony	会話をつなげる・深める	こんな人になりたい	Friendship beyond Time and Borders
評価内容	「話すこと（やり取り）」	「話すこと（発表）」	「読むこと」	「話すこと（やり取り）」	「話すこと（発表）」	「読むこと」
評価タスク	ピア・インタビュー	他校の人に附属中学校の魅力をプレゼンしよう！	読んだ内容の概要を説明しよう！	スピーキングテスト	ポスター発表	読み取った内容から「国と国が友好関係を築くために大事なこと」を考えよう！
評価規準	【思考・判断・表現】 何かの仕方や人の様子について、相手に分かってもらえるように伝え合っている。	【思考・判断・表現】 県外の人に伝わるように、附属中学校の施設や行事、授業について、特色を紹介できるよう内容や伝える順序を工夫して話している。	【思考・判断・表現】 スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文の概要や要点を捉えている。	【知識・技能】 あいづちなどの会話の深め方の理解をもとに、自分の好きな人物について伝え合う技能を身に付けている。	【思考・判断・表現】 ある人物について他の人に伝えるために、その人物に関する情報について、簡単な語句や文などを用いて、ポスターを示しながら即興的に発表している。	【思考・判断・表現】 トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。
単元名	A Gateway to Japan	A Hope to Leaning Peace	この1年で得たもの	Visas of Hope		
評価内容	「書くこと」	「読むこと」	「話すこと（発表）」	「読むこと」		
評価タスク	内容を日本語でまとめよう！	あらすじを英語でまとめよう！	自己PRをしよう！	杉原千畝の生き方を年表にまとめよう！		
評価規準	【思考・判断・表現】 海外の日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについての会話文の要点や概要を捉え、要約文を書いている。	【思考・判断・表現】 『真南風 沖縄』の文章と教科書本文、総合的な学習の時間の学習内容を関連付けて理解し、読み取った内容の概要と自分の感想を話している。	【思考・判断・表現】 仲間に、この1年で自分が得た「宝物」について伝えるために、自分の考えを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをする。	【思考・判断・表現】 杉原千畝のとった行動についてほかの人に伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。		

<b>3年生</b>						
単元名	Bentos are Interesting!	Good Night Sleep Tight	A Hot Spot Today	記者会見	Faithful Elephant	Sign Languages, Not just Gestures
評価内容	「読むこと」	「読むこと」	「話すこと（やり取り）」	「聞くこと」	「読むこと」	「書くこと」
評価タスク	読んだ内容の概要を捉えよう！	リテリング	ピア・インタビュー	仲間の記者会見の発表を聞いてメモを取ろう！	物語のあらすじを英語で表現しよう！	定期テスト
評価規準	【思考・判断・表現】 日本や海外の弁当文化について、会話文やブログを読んで、写真や絵を用いながら1枚のカードにまとめている。	【思考・判断・表現】 睡眠が生活に与える影響について、会話文やネットの記事を読んで、1枚のカードにまとめ、写真や絵を見て相手に示しながら概要や自分の考えを話している。	【思考・判断・表現】 相手に分かってもらえるように、自分の性格や特徴、心を動かすものについて伝え合っている。	【思考・判断・表現】 ある情報や仲間の考えについて、記者会見のやり取りを聞いて概要を理解したり、分からなかった部分を質問して理解しようとしたりしている。	【思考・判断・表現】 物語について自分の考えを伝えるために、『かわいそうなぞう』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えている。	【思考・判断・表現】 ASL（アメリカ手話）についてほかの人に伝えるために、会話文を読んで、概要や要点を捉え、簡単な語句や文を用いて書いている。
単元名	ホームページで学校を紹介しよう	The Story of Chocolate	The Great Pacific Garbage Patch	ディスカッションをしよう	あなたの町を世界にPR	Is AI a Friend or an Enemy
評価内容	「書くこと」	「聞くこと」	「話すこと（発表）」	「話すこと（やり取り）」	「話すこと（発表）」	「書くこと」
評価タスク	学校紹介を書こう！	スピーチリスニング	問題提起をしよう！	無人島に持っていくものについて仲間と議論しよう！	海外の人に自分の町の魅力をプレゼンしよう！	AIの未来を想像しよう！
評価規準	【知識・技能】 学校を紹介しているホームページの内容や構成を理解している 【思考・判断・表現】 自分の学校を多くの人に紹介するために、学校行事や部活動について、簡単な語句や文を用いて書いている。	【思考・判断・表現】 ゲストスピーカーのスピーチを聞き取り、くわしく説明された人物や国について聞き取って理解した内容をメモにまとめている。	【思考・判断・表現】 海のプラスチックゴミの問題について読み取った内容と比較しながら、自分が解決したいと願っている世界の課題について、図や写真などの資料を活用しながら話している。	【思考・判断・表現】 相手に納得してもらえるように、「無人島にひとりで1ヶ月暮らすことになったら何を持っていけばよいか」というテーマについて、自分の考えを理由を含めて伝えたり、相手からの質問に即興的に応えたりしている。	【思考・判断・表現】 自分の地元の魅力を外国の人に知ってもらうために、自分がよいと思った地元の場所やものについて、簡単な語句や文を用いて、スライドをもとに発表している。	【思考・判断・表現】 AI（人工知能）の現状と可能性を、会話文や英文を読んだ内容をもとに思考し、未来のAIができるようになるだろうことと、未来でも人間がするだろうことを予想してまとまりのある文章を書いている。
単元名	Malala's Voice for the Future	中学校の思い出を残そう	Ig Nobel Prize	わたしができる SDGs Action		
評価内容	「読むこと」	「書くこと」	「読むこと」	「話すこと（発表）」		
評価タスク	内容を日本語でまとめよう！	1番の思い出を語ろう！	イグノーベル賞を受賞できそうな研究を考えよう！	SDGs Actionを宣言しよう！		
評価規準	【思考・判断・表現】 マララさんのスピーチについて自分の考えを書くために、彼女が経験してきたことなどについて、彼女の物語から読み取った内容を、概要や要点を捉えてまとめて書いている。	【思考・判断・表現】 自分たちの中学校の思い出を残すために、学校で会ったことや自分の思い出などについて、簡単な語句や文を用いて書いている。	【思考・判断・表現】 イグノーベル賞における日本人の活躍について読み取った内容をもとに、未来のイグノーベル賞を受賞できそうな仮説を英文で表している。	【思考・判断・表現】 これまでに学習した内容を総合して、自分ができるSDGs Actionについて、問題意識をもった理由を述べ、現状を資料を提示しながら説明し、自分ができる具体的な行動を意志をもって宣言している。		